





## \* 一日記者体験@千葉県立中央博物館 作品展示のお知らせ

【掲示期間】令和7年11月22日(土)～令和8年2月1日(日)  
【掲示場所】2階正面玄関からミュージアムショップへ向かう掲示板  
【子ども記者たちによるオリジナル新聞です。ぜひご覧ください。】

## \* 千葉市都市緑化植物園からのお知らせ

【場所】〒260-0808 千葉市中央区星久喜町278  
【電話】043-264-9559 【FAX】043-265-6088  
【開園時間】9:00～17:00 【入園】無料  
【休園日】月曜日(祝日の場合は開園、翌平日休園日)  
【駐車場】無料(普通車40台)  
【E-mail】info@toshiryokka.jp  
【交通アクセス】JR 千葉駅東口12番のり場、矢作経由蘇我駅 東口行き「北星久喜」下車徒歩5分  
・JR 蘇我駅東口2番のり場、矢作経由千葉駅 行き「緑化植物園入口」下車徒歩5分

### ◆ 園内ガイドツアー

植物園のボランティア団体、みどりの協力隊「リーブス」による、園内の見どころや植物に関するお話が聞けます。園内を楽しく散策しましょう。  
【開催日時】11月22日(土) 12月20日(土)  
13:30～14:30(1時間程度)  
【参加】自由参加(無料) ※雨天中止  
【集合場所】みどりの相談所前にお集まりください。

### 【講座】

- ①「冬の花を使った寄せ植え教室」  
冬の花を使って自由に寄せ植えを作ります。  
【開催日時】1月31日(土) 13:30～15:30  
【講師】石川久美子(ハンギングバスケットマスター)  
【定員】20名 【参加費】2000円
- ②「剪定の基礎教室」  
道具の使用方法や基本剪定の方法を、座学と実習で学びます。  
【開催日時】2月8日(日) 13:30～15:30  
【講師】関隆夫(樹木医・みどりの相談員)  
【定員】18名 【参加費】400円  
◆事前申し込み受付開始  
①12月3日(水) 9時～  
②12月24日(水) 9時～  
※定員になり次第受付終了となります。  
詳細はホームページをご覧ください。  
URL: <https://toshiryokka.jp/>



## パズル de 脳トレッ!

★ 年齢と共におとろえがちな私たちの“脳”ですが  
鍛えればまだまだ活性化! ぜひトレーニングを!

1	2	6			
4	3	7			
		5		9	3
8				2	
7			9		5
		1			4
	6	5		7	
			4	8	3
			3	9	1



【問題】二重枠のマスに入る2つの数字をあてて、その合計をお答えください。

【ナンプレの基本ルール】  
すべてのマスを1から9までの数字で埋めてください。ただしタテ、ヨコの各列、ならびに太線で囲まれた各ブロック内には、同一の数字を複数入れることはできません。

### \* 総合学園ヒューマンアカデミー千葉校 1期生卒業公演「銀河鉄道を追いかけて」

宮沢賢治の不朽の名作が若き才能たちの手によって生まれ変わります。公益財団法人千葉県文化振興財団合同主催にて、脚本・坂口理子、演出・中原敏宏、音楽・市川真也。

第一線で活躍するクリエイター陣と、総合学園ヒューマンアカデミー千葉校の在校生が、熱い想いを込めて創り上げる舞台です。

会場：青葉の森公園芸術文化ホール【ホール】

開演：12月5日(金) 昼の部13:00～/夜の部19:00～

12月6日(土) 昼の部13:00～

料金：全席無料(※事前申込制)

QRより専用サイトにアクセスのうえ、申込みをお願いします。



### \* 卒業制作展示「resonate」

会場：青葉の森公園芸術文化ホール【展示室】  
TEL 043-266-3511

開催：12月5日(金) 13:00～19:00

12月6日(土) 11:00～15:30

料金：無料

※入場自由、申し込み不要



### \* 千葉大学の学生らがつくる 創作狂言「轍知らず」

平成17年より毎年行ってきた「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～」プロジェクト。千葉にまつわる物語や伝承を狂言で表現する公演をお届けします。

日時：12月28日(日) 14:00 開演

場所：青葉の森公園芸術文化ホール

【全席自由】一般 2000円 U-30 1000円  
小中高生 500円

【問合せ】青葉の森公園芸術文化ホール

TEL 043-266-3511

Eメール t-takamori@cbs.or.jp



### ★ ASA 伝言板に情報を寄せください

\*毎月25日までにお寄せいただいた情報は、次月掲載可能です。

情報原稿の送り先：こあじさし編集室

〒260-0018 千葉市中央区院内1-5-6 朝日院内ビル2階  
ASA千葉中央「こあじさし」編集室

(Eメール) forest@shiroi-nis.com  
(FAX) 043-222-2743

ご近所の家具工房でダイニングテーブルを作つていただきました。私たちも色を塗らせてもらい、それぞれ自分が塗った引き出しを毎日使っています。理想の形と木の香りに包まれて幸せです。(亥鼻Oさん)

◆ DIYとプロ職人さんの合作になるんですね。正真正銘の1点もの、すばらしいですね。生涯の宝物になりそうですね。

毎日の配達、ありがとうございます！子どもが小さい頃はよく行っていた県立博物館ですが、記事を読んで久しぶりに足を運んでみたくなりました。(神明町Mさん) ◆ 今回参加してくれた小中学生記者の皆さんによる力作の新聞が、只今博物館内に展示されています。思い思いのテーマで取材し、写真を撮り、記事を書いて仕上げたユニークな新聞！お近くにお出かけの際にはぜひご覧ください。(令和8年2月1日まで)

TEL 043-209-3377  
[https://tjoy.jp/t-joy\\_soga/](https://tjoy.jp/t-joy_soga/)

### 公開予定

★以下の予定は変更となる場合もございます。ご了承ください。

★公開中の作品は当館ホームページ、または電話にてご確認ください。

#### [11月21日(金)より公開]

◆ 果てしなきスカラーレット

◆ TOKYOタクシー

◆ ブラック・フォン2

◆ 金髪

◆『ガールズ&パンツァー 劇場版』

◆ 10周年記念上映～パリエーション

◆ ちょい増し作戦です！～

◆ 天使のたまご 4Kリマスター

#### [11月23日(日)より公開]

◆『ピーナツくん Virtual Live 「PQ」On Screen』

#### [11月28日(金)より公開]

◆ MGA MAGICAL 10 YEARS SPECIAL

◆ GREETING & CINEMA VIEWING

#### [12月5日(金)より公開]

◆ペリリュー - 楽園のゲルニカ -

◆みらいのうた

◆ WIND BREAKER / ウィンドブレイカー

#### [12月12日(金)より公開]

◆ロマンティック・キラー

◆映画きかんしゃトーマス サンタをさがせ！バーサーのクリスマス急行

#### [12月19日(金)より公開]

◆楓

◆新解釈・幕末伝

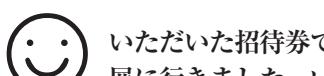
★ 上映予定作品は、新型コロナウイルスの拡大感染を考慮し、公開が延期になる可能性がございます。何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

★ご招待券は表面プレゼント欄よりお申し込みください。

## — ❤ 皆さまのメッセージから ❤ —



パズル de 脳トレッ!  
久しぶりに頭を使い、つかれました(道場南 Sさん) ◆ 今回のパズルはいつもより少し難問だったかもしれませんね。本当に疲れ様でした。



いただいた招待券で泉屋博古館東京のマイセン展に行きました。いろいろなマイセンのティーセット等が見れて楽しかったです。同じ建物のHARIO CAFEから大きなモミジの木が何本も見えて、紅葉のころ行ってみたりました。泉屋ガーデンもすてきなお庭でした。招待券をいただけたおかげで初めてのステキな所へ行けました。ありがとうございました(宮崎町Yさん) ◆ チケット、お楽しみいただけて、こちらこそ嬉しい思います！



高市内閣が発足した。新しい連立政権がどう出るか、気になるところだ。ともあれ、最近の物価高や賃金問題など、山積みする難間に取り組み、私たちの日々の暮らしに少しでも潤いが持てるような政治を期待したい。(千葉寺町 Wさん) ◆ 女性ならではの、と言うとハラスメントと言われそうですが、それでもやはり期待したいきめ細かな配慮と、それでいて確固たる信念に満ちた舵取り。頑張ってもらいたいですね。



皆さまからのメッセージの欄からも情報貰えて嬉しいです。春のバラの季節から、あっという間に秋のバラの時期に。ちばぎん本店のバラも見に行ってみます！ 寒くなってきたが、配達ご苦労さまです！(神明町Mさん) ◆ 本当に、読者の皆様からの情報はとても有り難いですね。これからも耳寄り情報、よろしくお願いします。



### 見知らぬ者同士だった 二人の奇跡のような1日

毎日休みなく働いている個人タクシー運転手の宇佐美浩二(木村拓哉)。家賃の更新料・車検代・娘の音大附属高校の入学金など、次々にのしかかる現実に、頭を悩ませていました。

そんなある日、浩二のもとに85歳のマダム・高野すみれ(倍賞千恵子)を東京・柴又から神奈川・葉山にある高齢者施設まで送るという依頼が舞い込みます。上品な身なりでネイルも綺麗に手入れをしているすみれ。最初は互いに無愛想だった二人でしたが、次第に心を許し始めたすみれは「東京の見納めに、いくつか寄ってみたいところがあるの」と幼少期から現在まで人生のターニングポイントとなった思い出の場所に寄り道することを依頼。東京のさまざまな場所を巡りながら、すみれは自らの壮絶な過去を語り始めます。

たった1日の旅が、やがて二人の心を、

そして人生を大きく動かしていきます。本作は、フランス映画「パリタクシー」(2023)を原作に、昭和から平成、令和と、日本に生きる人々を長年描き続けてきた山田監督が、刻々と変化する大都市東京を舞台に、人生の喜びを謳いあげるヒューマンドラマ。今年2月にクランクインした本作は、柴又や横浜でのロケ撮影に加え、本編の大半を占める走行中のタクシー車内でのシーンの撮影に“バーチャルプロダクション”(セットの中に置かれたタクシーの周りを取り囲むように立つLEDウォールに、車窓の風景を映し出しながら撮影する技法)という技術も活用されました。

本作が91本目の監督作品となる山田洋次監督。「タクシーの運転手とひとりの乗客。なんのゆかりもないふたりの間に、人生にかかる深い繋がりが生まれるという、たった一日の奇跡のような物語を、ユーモアを大切にして楽しく描きたいと思います」

## TOKYOタクシー

そして人生を大きく動かしていきます。

本作は、フランス映画「パリタクシー」

(2023)を原作に、昭和から平成、令和と、

日本に生きる人々を長年描き続けてきた山田監督が、刻々と変化する大都市東京を舞

台に、人生の喜びを謳いあげるヒューマン

ドラマ。今年2月にクランクインした本作

は、柴又や横浜でのロケ撮影に加え、本編

の大半を占める走行中のタクシー車内での

シーンの撮影に“バーチャルプロダクシ

ョン”(セットの中に置かれたタクシーの周りを

取り囲むように立つLEDウォールに、車窓の

風景を映し出しながら撮影する技法)とい

&lt;p